

トリオ・ダンシュの午後

～オーボエ・クラリネット・ファゴット による魅惑の響き～

イベール：木管三重奏のための5つの小品

ベートーヴェン：三重奏曲 ハ長調 OP.87

モーツァルト：ディヴェルティメント第4番 変ロ長調 KV Anh229-4

ダグラス：三重奏曲

<曲目ワンポイント>

フランスの洒落たユーモアが弾けるイベール「5つの小品」、若きベートーヴェンの情熱が溢れる名曲。軽やかで優美な古典の世界が観えるモーツァルトのディヴェルティメント。そしてアメリカの作曲家ダグラスが描く現代の響きが、コンサートに新たな彩りを添えます。

名曲と新鮮な出会いが詰まった、午後のひとときを皆様へ。

2025.11.8 (土)

下関市生涯学習プラザ 風のホール

開場 13:30 / 開演 14:00

チケット

一般 3,000 円 / 高校生以下 1,500 円

全席自由席 (当日各 500 円増)

※5歳未満のご入場はご遠慮下さい。

チケット取扱い

下関市生涯学習プラザ



(QRコードから前売券のご予約可。チケットは、当日受付にて現金とお引換下さい)

問合せ：090-5373-1625 (近藤)



オーボエ
岸 美由紀



クラリネット
松川 久美子



ファゴット
近藤 聡彦



オーボエ 岸 美由紀（きしみゆき）

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科オーボエ専攻卒業。田淵哲也、河野剛、吉成行、Gernot Schmalfuss、Josef Kiss の各氏に師事。武蔵野音楽大学ウィンドアンサンブルのメンバーとして Ray E. Cramer 氏指揮のもと米国シカゴで開催された第60回ミッドウェストクリニックに出演。JAPAN BAND CLINIC（第44回日本吹奏楽指導者クリニック）において、楽器別講座オーボエ部門の講師を務める。2014年山口県下関市に移住。フリーのオーボエ奏者として、オーボエ講師として活動する。

使用楽器 YAMAHA Custom YOB-832

クラリネット 松川久美子（まつかわくみこ）

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。オランダ、マーストリヒト音楽院修士課程修了。第1回クラリネットアンサンブルコンクール デュオ部門第2位受賞。第44回北九州芸術祭にてグランプリ受賞。同年アルデンビーゼン古城音楽祭（ベルギー）に招待され演奏会を行う。2009年九州交響楽団と共演。2011年より2年間ロイヤルフランダースフィルハーモニーのアカデミー生として研鑽を積む。（公財）北九州市芸術文化振興財団音楽アウトリーチ事業 平成28・29年度登録アーティスト。

これまでにクラリネットを小田美代子、藤井一男、黒岩義臣、原田綾子、ルーラント・ヘンドリックスの各氏に師事。現在、ソロ・室内楽・オーケストラ客演等幅広く活躍するとともに、北九州市ジュニアオーケストラ、福岡ジュニアオーケストラの講師を務めるなど後進の指導にも積極的にあたっている。

ファゴット 近藤聡彦（こんどうあきひこ）

下関市出身。県立豊浦高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科入学。卒業後渡米し、ニューヨークのマネス音楽大学にて大学院修士課程修了。コロラド州のアспен音楽祭'90～'93シーズンに参加。オペラ劇場オーケストラ等で首席奏者を務める。また'93年に韓国室内管弦楽団の定期公演ソリストとして招かれ、モーツァルトのファゴット協奏曲を共演。カーネギーホールにてソロデビューを果たす。

'13年に帰国。帰国リサイタルを開催。現在下関を中心に、下関チェンバーアンサンブルや防府音楽祭など、各地で演奏活動を行っている。令和元年度下関市芸術文化振興奨励賞受賞。